



2022年1月31日

各位

会社名 株式会社シーティーエス
代表者名 代表取締役社長 横島 泰蔵
(コード番号: 4345 東証第一部)
問合せ先 取締役 執行役員 横島 連
経営企画室長
(TEL. 0268-26-5070)

2022年3月期 連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向を踏まえ、2021年4月30日に公表しました2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の連結業績及び2021年10月29日に公表しました期末配当予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2022年3月期 連結業績予想値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,600	2,400	2,300	1,600	37.66
今回修正予想 (B)	10,600	2,550	2,460	1,720	40.54
増減額 (B - A)	—	150	160	120	—
増減率 (%)	—	6.3	7.0	7.5	—
(参考) 前期連結実績 (2021年3月期)	9,968	2,228	2,127	1,456	34.14

(2) 修正の理由

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、主力事業であるDDS事業及びSMS事業において、既存顧客を中心とした受注が順調に推移し、売上高は当初予定を達成する見込みです。利益に関しましては、主力商品・サービスを中心とした売上高の伸長により売上総利益が増加しました。また、販売費及び一般管理費について、処遇改善・人員増による人件費の増加に加え、営業活動費用が増加している一方、各種活動の適切な実行管理により、全体としては当初想定を下回り推移していることから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに当初予想を上回る見込みであります。

一方で業績予想の修正については、従来、連結売上高について10%以上、あるいは連結営業利益、連結経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については30%以上の変動が見込まれる場合について実施する方針としておりました。しかし、可能な限りより早く、より高い感度をもって情報発信を行っていくことが肝要であるとの判断から、従来方針を改め、今後は現時点で見込まれる業績予想値を開示することといたしました。

2. 期末配当予想の修正について

(1) 期末配当予想値の修正

基準日	1株当たり配当金		
	中間	期末	合計
前回発表予想 (A) (2021年10月29日発表)	円 銭 —	円 銭 10.00 (普通配当 8.00) (記念配当 2.00)	円 銭 17.00 (普通配当 15.00) (記念配当 2.00)
今回修正予想 (B)	—	11.00 (普通配当 9.00) (記念配当 2.00)	18.00 (普通配当 16.00) (記念配当 2.00)
増減額 (B-A)	—	1.00	1.00
当期実績	7.00	—	—
前期実績 (2021年3月期)	6.00	8.00	14.00

(2) 修正の理由

当社は、業績に連動する利益還元を行うことを基本としておりますので、上記1.の連結業績予想値の修正のとおり、前予想より利益が増加する見込みとなったため、期末配当予想を1株当たり1.00円増の11.00円（普通配当9.00円、記念配当2.00円）に修正いたします。

以 上